新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	薬剤が臨床検査値に及ぼす影響の評価
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2022 年 4 月-2026 年 3 月までに新潟大学医歯学総合病院で血液検査を受けた方が対象です。	
② 概要	
本研究では、薬剤が臨床検査値に及ぼす影響を調べます。薬剤の作用機序と検査の原理を考える	
と、実は薬剤自体が検査値になんらかの影響を及ぼす可能性があるのですが、いまだに不明なとこ	
ろがあります。この研究では、日常の診療で用いられている薬剤が検査値に及ぼす影響を調べます。	
③ 申請番号	2021-0391
④ 研究の目的・意義	この研究の目的は、日常の診療で用いられている薬剤が検査値に及
	ぼす影響を調べることです。薬剤の作用機序と、検査の原理を考え
	ると、薬剤自体が検査に影響する可能性はあります。しかし、いま
	だ不明なところがあります。そこで、この研究では、日常の診療で
	用いられている薬剤が検査値に及ぼす影響を調べることを目的と
	します。薬剤が検査値に及ぼす影響がわかれば、薬剤の影響を考慮
	して検査値を解釈できたり、薬剤の影響を考慮して検査のタイミン
	グを考えたりできます。そのため、この研究は多くの患者さんにと
	って有益であると考えられます。
⑤ 研究期間	倫理委員会承認日~2026年3月31日
⑦情報の利用目的及び利用	電子カルテに保存されている病歴、血液検査結果、日常診療で検査
方法(他の機関へ提供される	を受けた後の測定済み残余検体を利用します。使用するデータおよ
場合はその方法を含む。)	び検体は個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用しま
	す. 研究の成果は学会や専門誌などの発表に使用される場合があり
	ますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることは
	ありません.
⑧利用または提供する情報	病歴(年齢、性別、死亡情報、治療(輸血暦など)内容),血液検
の項目	査結果、日常診療で検査を受けた後の測定済み残余検体
⑨利用の範囲	新潟大学医歯学総合病院
⊕試料・情報の管理について	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野 教授
責任を有する者	寺井崇二
のお問い合わせ先	医歯学総合研究科 消化器内科学分野 TEL: 025-227-2202

医歯学総合病院 検査部 TEL: 025-227-2680